

ご意見・ご提案の内容及び対応方針

No.	ご意見・ご提案の内容（概要）	対応方針
1	P10 グラフについて、平成42年などに対し、西暦表示を併記してはどうでしょうか。	計画に反映し、西暦を併記します。
2	P43 ボランティアになれるような環境の整備が必要です。	計画案に「ボランティア活動に取り組みやすい環境を整備します」と記載しておりますとおり、ボランティアの育成に努めます。
3	P45 地域包括支援センターと民生委員との情報の共有不足がある。意見交換の場がない。	地域包括支援センターと民生委員の連携は重要と考えておりますので、意見交換について、今後検討します。
4	P49 休日・土曜日の相談が難しい。電話相談の設置はどうか。	郵送やホームページの「メールでのお問合せ」などを活用し相談いただければ、担当者から回答いたします。電話相談の設置については、住民のニーズ等を把握した上で慎重に検討する必要があると考えております。
5	P58 「生きがい」の言葉に変えて「楽しみ」にしてはどうか。	「生きがい」の中に「楽しみ」も含まれていると考えますので、表現については「生きがい」とします。
6	<総括的な意見として> 「相談すれば市が何かしてくれる」と安易に頼る気持ちと、自分でどうかして乗り切ろうとして、手遅れになる場合がある。 手助けをする場合に難しさを感じます。	今後の地域福祉の課題だと思います。自分でどうにかして乗り切ろうとする（自助）はとても大切だと考えますが、手遅れになる前に、支援が必要な人が孤立せず、公的な制度（公助）に繋がるような体制づくりを促進します。